講座•事業名	「道々の石造物」				分類	学習	
講師肩書·氏名		アルキニスト・月山 渉氏					
日時	4/20(土)	14:00~16:00	参加者数(保育)	44			

道々の石造物

かつての街道、古道を歩けば、 道標や地蔵尊、その他様々な石造物に 出会います。これらを建立した人々の 思いや信仰といったものを、いろいろ 例をあげて紹介します。



平成 31年 4月 20 日(土) 14:00~16:00 岸和田市立 箕土路青少年会館

対 象 : テーマに関心のある人 講 師 : アルキニスト 月山 渉さん

費 用 : なし 持ち物 : 筆記用具 定 員 : 50人



〈申込み・問合せ〉 4月5日(金)より 電話にて受付 (申込み先着順) 岸和田市立 箕土路青少年会館 (台 444-2097)

内容(概要)

史跡旧跡を歩いて巡ると道々に「これは何?」「なぜこんなものがこんなところに?」と目につくことや物がある。それを調べていくと興味深い話や人物を知ることになる。

- ○街道筋に石造物を建立した人達
 - •真念…四国遍路道道標
 - ・茱萸木村の小左衛門、五兵衛…西高野街道里程標石
 - •神南辺道心…寄進石造物
 - •徳本上人…六字名号碑
- ○各地の石造物いろいろ

ご自身が直接その地を訪れてリサーチし、土地の人から話を聞き、それにまつわる史料を探し出している。文献だけでの話ではない生の話であるがゆえに、聞いている者がその場にいるようなイメージが湧いてきて、難しくなりがちな内容もわかりやすく聞くことができた。

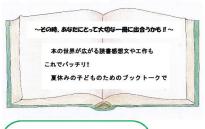
毎年この講座を心待ちにしてくれている参加者が多く、根強い人気を捕している。

講座∙事業名	夏休みわくわく講座 ~ブックトーク・楽しい本の紹介~				分類	学習
講師肩書∙氏名		学校図書館コーディネーター・平井				
日時	7/23(火)	10:00~10:45	対象	青少年(小中高)	参加者数(保育)	11

策士略青少年会館からのお知らせ

夏休みわくわく講座

①スックトーク (新しい本の紹介)



日 時: 7月23日(火)10:00~10: 場 所: 市立箕土路青少年会館 講 師: 学校図書館コーディネイター 平井 貴美代 さん 対 象: 小学生 定 員: 20名(当日先着順) 費 用: なし 持ち物: 筆記用具・うわぐつ・タオル・水筒 申込み: なし

内容(概要)

ブックトークという意味を理解していないことが多いので「楽しい本の紹介」とサブタイトルを付けた。夏休み自習室の初日に、子どもたちに本を好きになってもらおうと、学校図書館コーディネーターに来ていただき、お薦めの本を一冊ずつ丁寧に紹介していただいた。また、夏休みに因んだ本の読み聞かせもしていただいた。

紹介していただいた本は、予め市立図書館に予約していただき、会館に配本してもらっていたので、ブックトークのあと、早速借りて帰る子どももいた。

講座・事業名		夏休みわくわく	分類	学習		
講師肩書·氏名						
日時	7/23(火) ~8/22 (木)	9:30~11:30	対象	青少年(小中高)	参加者数(保育)	122



内容(概要)

7月23、24、25、26、30、31日 8月1、2、6、7、8、9、20、21、22日の15回を夏休み自習 室として一部屋を開放した。

その内、毎水曜日は元小学校長の中山先生を講師として来ていただき、学習のサポートをしていただいた。

夏休みの学校の課題を中心に自学自習をした。休憩時間 には学年を超えてのレクリエーションを取り入れ、学習のメ リハリをつけた。

講座∙事業名	夏休みわくわく講座 「子ども英語」〜 楽しくHello 〜				分類	学習		
講師肩書·氏名		高石市外国語活動補助員・ダグラス グリーンフィールド氏						
	7/25(木)		対象	青少年(小中高)		36		
日時	8/1(木)	0.15 . 11.00			参加者数(保育)	30		
	8/8(木)	9:15~11:00			少加 伯奴(休月)	30		
	8/22(木)					33		

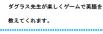
賃土路青少年会館のお知らせ

夏休みわくわく講座

③子ども英語~楽しく Hello~

今年の夏休みは英語で遊び、東京オリ ンピックで英語を使おう!





- 日 時 7月25日 8月 1・8・22日(全4回)
- 対 象 A 小学1年~2年生 … 9:15~10:00 B 小学3年~6年生 … 10:15~11:00
- 場 所 市立箕土路青少年会館
- 師:高石市中学校外国語活動補助員 ダグラス・グリーンフィールドさん
- 対 象:小学生
- 員:1年生から2年生 20名 定
- 3年生から6年生 20名
- 用:保険代100円 持 ち 物:筆記用具・うわぐつ・タオル・水筒



YES

内容(概要)

1年生から2年生 20人 9:15~10:00 3年生から6年生 19人 10:15~11:00 7月25日、8月1、8、22日の4回講座を行った。

- ①自己紹介
- ②アルファベットとそれを使ったビンゴゲーム
- ③「like」を使った会話
- 4)カードを使ったアクティブラーニング

低学年では日本語と英語をミックスしながら楽しんで学べ るように指導してもらった。また、高学年は同じグループで も活動できるように内容が工夫されていた。どちらも子ども が楽しめて、自然と英語が口から出るようなアクティビ ティー中心の活動を行った。学習という堅いイメージを持 たないよう英語に親しむことができた。

講座∙事業名	夏伽	木みわくわく講座	分類	学習			
講師肩書·氏名		元光陽地区公民館館長・原 高資氏					
日時	7/30(火)	10:00~15:00	対象	青少年(小中高)	参加者数(保育)	32	



内容(概要)

1年生~3年生 10:00~12:00 児童14人、保護者5人 「ビョーン むくむく こんにちは」

傘袋、牛乳パック、ストローを用いたビックリ箱の作成。 保護者の同伴も多く、一緒にそれぞれ制作している姿を見ることができ、特に子どもにとってよかった。また、自分で作ったもので楽しく遊べることを体験させることができ、講師の思いがしっかりと伝わったと思われる。

4年生~6年生 13:00~15:00 13人 「折って 切って 面白いもの」

色紙を折って、切って、対称図形を作り、それをラミネート

て飾りや下敷きを作成。

発想を自由に出させたいという講師の考えで、求められればアドバイスするだけで、失敗しながら作り上げていく体験をしてもらうことができた。

講座∙事業名		体験してみませんか!!「歌体操」				軽運動	
講師肩書·氏名		いきいき体操クラブ くりすたる					
日時	8/30(金)	8/30(金) 10:00~11:30 対象 全世代 参加者数					



内容(概要)

「寝たきりにならない、させない、つくらない」をモットーに子どもから高齢者の方までイスにすわったままでもだれでも楽しみながら健康増進、ストレス解消、老化防止等をめざしておこなった。

- •「歌体操」とは?
- 歌を大きな声でうたう
- ・正しい姿勢の確認 「深呼吸」の行い方と意義
- 手(指)体操=頭の体操
- •基本体操
- ・上半身の体操 全身の体操 下半身の体操
- ・椅子に座っての体操 輪になっての体操

参加者の多くが高齢者であったが、歌をうたいながら、 身体を動かすことが大切との講師の楽しい説明につられ、 馴染みの歌をうたいながら、教えてもらった体操を生き生 きと行っていた。

講座・事業名	武士の日記	~ 明治9年 元	分類	学習			
講師肩書·氏名		郷土史研究家・江間 一夫氏					
日時	2/2(日)	2/2(日) 10:00~12:00 対象 全世代 参加者数(保育) 29					

目。



内容(概要)

月山先生の講座と並び、当会館の人気講座である。 郷土の歴史と明治初期の岸和田を中心とした社会情勢 を知る連続講座で、岸和田藩士であった熊沢友雄氏の日 記をもとにした解説も平成22年度から始まって今年で10回

今回は明治九年一月一日から日々の詳細な記録をもとに、当時の家庭事情・宗教行事・家禄のことなどが紹介された。

江間先生の丁寧な説明により、その記載されている事柄 についての時代背景や世相、制度などを知ることができ、 毎回受講生の質問が絶えない。

プロジェクターを使っての説明で、折々に写真を取り入れ、現在の様子や関連資料を提示され、話だけに偏らない様に工夫されていた。

暫しの間、明治時代へタイムスリップしたような感覚を持たせてもらい、有意義な時間であった。また、時期的にインフルエンザや新型コロナウィルスの流行で健康安全に気

講座∙事業名	わくわ	く講座「やったま	分類	学習			
講師肩書·氏名		日本けん玉協会貝塚支部けん玉クラブ「いぶき」					
日時	2/1(土)	10:00~12:00	対象	幼児·青少年	参加者数(保育)	21	
	2/15(土)	10:00~12:00			多加石数(体目)	18	



内容(概要)

2月1、15、29の土曜日3回の連続講座を予定していたが、新型コロナウィルス感染症拡大防止の対応により29日は中止となった。

毎年楽しみにしている子どもたちも多く、昨年度と同じ3 分の1強のメンバーが参加してくれた。

初日は、けん玉の扱い方、聞くときの姿勢などから始まり、全体的な指導をしていただいた。

2回目は、日本けん玉協会の検定ランクに従って練習を した。

最終日には1人ずつ検定試験を受ける計画であったが、 中止のために残念ながら検定を実施できなかった。